

製品名: ヌクレオリンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe21463

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:77kD;Observed MW:110kD

抗原情報

遺伝子名	NCL
別名	NCL
遺伝子 ID	4691.0
SwissProt ID	P19338
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

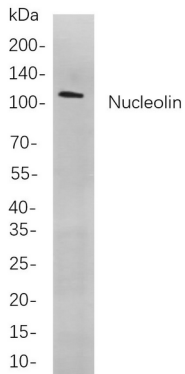
細胞局在: 核。真核生物の核小体リン酸化タンパク質であるヌクレオリン (NCL) は、リボソームの合成と成熟に関与しています。主に核小体の密な線維状領域に局在しています。ヒト NCL 遺伝子は 14 のエクソンと 13 のイントロンから構成され、約 11kb に及び

ます。NCL 遺伝子のイントロン 11 は、U20 と呼ばれる小さな核小体 RNA をコードしています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



A549 細胞のライセートのウェスタンブロット解析（ヌクレオリンウサギ mAb を使用）。
抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。